



8 月 号

新居浜公民館  
広報部

32-8312

### 新居浜校区先進地研修について

新居浜校区まちづくり推進委員会

今年度の運審委員研修旅行は、研修先の受け入れの関係で9月5日(土)に決定致しました。

研修地は徳島県神山町で、地方創生の元祖と呼ばれています。

昨年に引き続き、徳島県での研修となりますが、地域で取り入れることができる内容を発掘していきたいと考えております。

### 新居浜校区の人口・世帯数

令和2年6月末現在

男	2,041	人
女	2,254	人
計	4,295	人
世帯数		
	2,257	世帯

3ヶ月前との比較

男	(- 8)	人
女	(+ 1)	人
計	(- 7)	人
世帯数		
	(- 1)	世帯

## 私たちに出来ること 災害に強い地域にするために

8月22日(土)に、8時から12時まで、新居浜公民館にて開催されます。

昨年、リーダーとして参加してくれた中学生が今春高校生となり、今年度は企画から参画して取り組んでいきます。

今年度は次の内容で実施することになりました。

- ・自分の命を守るためには何をしたらよいか？
- ・全国で発生している豪雨災害から、地域の特性を知るための街歩き
- ・助けを求めるために必要な事とは？
- ・災害についてみ直すためのクロスロードゲーム
- ・段ボールベットの組み立て方、簡易パーテーションの組み立て方

参加をお待ちしております。

### こよみ 葉月

- 2日(日) 女性の会 古布回収 8時
- 4日(火) 校区まちづくり懇談会
- 8日(土) 市総体代替 10日
- 10日(月) 祝日 山の日(休館日)
- 17日(月) えんぜるっこ・民協会  
パソコン教室・タブレット教室  
(浜っこ教室対象) 23日
- 22日(土) 災害に強い地域づくり講座
- 24日(月) 広報委員会  
小学校・中学2学期始業式
- 25日(火) 自治会長会

### 見守り隊の皆様へ

地域の皆様には、熱い中、いつも児童、生徒の見守り活動にご尽力いただき、感謝もうしあげます。

大雨等で警報が発令された場合に関するお知らせです。

- 7時時点で警報が発令されている場合
- 11時までは臨時休校となり、11時時点で解除された場合は13時までに登校となります。
- 11時時点で解除されない場合は一日中、休校となります。
- テレビ、ラジオ等で情報をご確認のうえ、見守り活動に取り組んで下さい。

### えんぜるっこ(子育て支援事業)

**内 容** 「親子ふれあい遊び」  
**日 時** 令和2年8月17日(月)  
 10:00~11:30  
**場 所** 新居浜公民館  
**対象者** 新居浜校区にお住いの親子  
 (乳幼児・未就園児)  
**問合せ** 主任児童委員  
 大野美幸 (TEL090-9552-3966)



### 季節の風物詩(^^♪を紹介

公民館玄関に入ってすぐ目に飛び込んでくる季節を物語っている作品をご存知ですか?  
 毎回楽しみにされている方もいらっしゃると思います。港町にお住いの青野光代さまが提供して下さっています。是非、公民館にお立ち寄り下さい。  
 素敵な作品が皆様を出迎えております。



### 健康セミナー

○日 時 8月25日(火) 13時30分~  
 ○場 所 新居浜公民館 1階 和室  
 ○内 容 生活習慣病について  
 ○申し込み 新居浜公民館  
 (32-8312) までご連絡下さい

### 校区まちづくり懇談会のお知らせ

○日 時 8月4日(火) 19時~  
 ○場 所 新居浜公民館 2階 大会議室  
 ○内 容  
 ・市政の重点事業についての説明  
 ・市の重点事業に関する質問  
 ・校区課題

### 女性の会よりお知らせ

8月2日(日)8時より古布回収を行ないます。  
 公民館玄関、傘立て付近に回収袋を準備しておりますので、ご協力お願いします。

### 風水害への備え 「備えあれば憂いなし!」備えとは一体どんなこと?

#### 家族会議を開こう

家族そろって災害について話し合い、防災意識を高めましょう。

話し合っておきたいこと

- I、家の周辺の危険個所を全員で確認  
(実際に歩いてみる)
- II、避難場所はどこか、どのルートで避難するのか  
(より安全に避難場所まで辿り着くルートを確認する)
- III、どうやって連絡を取り合うか、家族がどこに集合するのか  
(災害時、電話やメールでの連絡は困難になるので、伝言ダイヤル171「誰もイナイ」やインターネットの災害対応掲示板を利用しよう。)
- IV、災害時の役割分担  
(非常持出品、子供・高齢者の誘導等)

#### 非常持出品を準備しよう

非常食、衣料品、貴重品、救急用品、衛生用品、照明、携帯ラジオ、その他必要なものを袋に入れて持ち出しやすい場所に準備しよう

#### 情報を集めよう

台風や豪雨などは、規模や襲来の時期をある程度予想できます。

#### テレビやラジオ、インターネットから

天気予報など気象に関する情報をチェックしましょう。

#### 長く住んでいる人から

被害は地形と関係があるため過去の災害による被害情報が役立ちます。

#### 自治体や防災関係機関から

市役所(消防)・警察署から身近な情報を得ることができます。災害時に避難などの指示が出されたときは、すみやかに従いましょう。

